

於 二宮町教育委員会事務局

平成23年9月30日

二宮町教育委員会会議録

(定例会)・臨時会)

二宮町教育委員会

1. 開会時間 (午前) 午後 1 0時 0 0 分

2. 閉会時間 (午前) 午後 1 2時 0 0 分

3. 委員長名 武 井 健 一

4. 署名委員

5. 出席委員

議席番号	出欠席	氏名
1	○	武 井 健 一
2	○	井 出 真 理 子
3	○	秋 山 俊 洋
4	○	飯 塚 富 美
5	○	内 海 博 治

6. 出席者氏名
教育次長 長尾秀美
教育総務課長 松本幸生
生涯学習課長 茅沼義文
教育総務課指導班主幹 和田智司
教育総務課指導班副主幹 北川慶太
教育総務課教育総務班副主幹 二宮雅巳
教育総務課教育総務班副主幹 三浦牧子

7. 傍聴者 なし

8. 調製者 教育総務課教育総務班副主幹 三浦牧子

平成 23 年 9 月教育委員会定例会会議録

日時：平成 23 年 9 月 30 日（金）

午前 10 時 00 分より

場所：二宮町町民センター2A クラブ室

— 開会宣言 —

（委員長）平成 23 年度 9 月定例教育委員会議を開催します。

— 署名委員の指名 —

井出委員を指名する。

— 教育長事務報告 —

（教育長）9 月事務報告を行う。

（教育次長）政策会議結果報告及び 9 月議会定例会・教育関係審議状況の報告を行う。

（各課長）各課の事業報告・事業予定、台風 15 号の被害状況について説明する。

- （秋山委員）夏のプールについて、無事終わられたと報告がありました。ほっとされていることと思います。事故と隣り合わせで神経を使われ大変だったと思います。来年も同様に事故のないようにお願いします。議会の報告にもありましたが、放射能の関連で、給食をやめて弁当にする児童生徒はまだいないと思いますが、要望があれば対応するということですが、給食費の返還はありますか。
- （教育総務課長）給食費について、1 ヶ月ごとになっていますので、来月からやめたいということであれば対応しています。牛乳は今までもアレルギーの方は、給食代から差し引いています。給食を食べない方については給食費はとりません。
- （秋山委員）学校の教育現場では対応が難しいかなと思います。保護者の方が、給食について心配されていることはわかります。
- （教育総務課長）保護者によって、かなり温度差があります。マスコミ等もいろいろな考え方があり、どれが正しいと言えない状況です。保護者に選択・判断していただく対応になっています。
- （委員長）風評被害を後押しするようなことを、教育委員会とか学校がやらないようにしなくてはなりません。放射能は自然界にもあります。あまり個になびかないようにしないと、風評被害等社会的な影響の方が大きくなると思います。公的利益のバランスをたえず私たちが取らないといけないと思います。
- （委員長）政策会議の報告で、国土交通省との協定は結んだのですか。

- （教育次長）これからです。
- （委員長）以前の西湘バイパスの陥没が起こった時、町に情報が入りませんでした。連絡体制等が取れていなかったのも、その後は当然体制が取れていると思っていましたが、とれていなかったのですね。ぜひ早く協定を結んでください。
- （教育次長）これを機会に相互の連携を強めていきたいと思います。
- （委員長）議会での質問で、防災について、幼稚園との協定を結んでいるのですか。
- （教育長）本来は防災課が担当部署です。町内に公立幼稚園がなかったため、教育委員会では指導していませんが、今後情報を提供することはできます。
- （委員長）どういう時にどういう情報を伝えるか、担当がいなかった時の対応など、マニュアル化する必要があると思います。
- （教育総務課長）現在はマニュアル化できていませんが、マニュアルに近いものをこれから作りたいと思います。私立幼稚園協会の会長と連絡を取って、どのように進めるか話しています。先日の台風の際は、小学校の対応など連絡をして情報提供しました。
- （委員長）先日の台風で、停電が起こると困ると思いました。停電の時どうするなどマニュアルを一步踏み込んで考えられたらどうでしょうか。
- （教育次長）対応の主は町の防災担当になり、町全体のことになります。防災に関する見直しを現在進めています。
- （秋山委員）地域防災計画の中に幼稚園はまったく含まれていないのですか。
- （教育次長）含まれていません。神奈川県が指導監督のため、助言や指導は幼稚園に対してしておらず、今まで計画には入っていません。
- （秋山委員）幼稚園が含まれていないことを知らなかったのが驚きましたが、今後検討してほしいと思います。
- （井出委員）平成 22 年度の決算審査で教育委員会への主な要望は、今後反映されていくということだと思いますが、人権研修についてありますが、これはお金をかけなくてよいということでしょうか、必要ないということでしょうか。
- （教育長）これは、前年度にも同じような質問がありましたが、九州で開催された全国の研修会に 2 名参加したことについて、2 名だと費用がかかるため、1 名の参加にし、内容を伝えればよいのではというご意見です。人権研修が必要ではないということではありません。
- （井出委員）1 名か 2 名かというのはあまり大きな問題ではないと思いますが、来年度は減るのですか。
- （教育長）その時には、来年度については検討しますとお話ししました。
- （委員長）人権について研修するということは、個人的にはそぐわないと思います。人権は勉強するということではなく、子どもの頃から積み上げてきているものだと思います。
- （教育長）人権の研修会等に今まで自分も多く参加してきていますが、教員の研修は、教員向に子どもへの教え方、どのようにかかわったらよいか、という指導や啓発の仕方の研修です。
- （井出委員）人権について理想はありますが、現実には政治や経済でうごくものでもあり、だから研修をしているのですが、研修会では先生方が子ども達にどのように教えるかを全国規模で教えている、勉強しているということです。男女協働参画プラン推進連絡会では、現実の中でどのようにしていくかという問題について話しをしています。どう実現し、どうしていくかな

どまだ問題があります。研修会に参加して学ぶことはあります。

- （委員長）先ほど、給食で牛乳を飲ませないということがありましたが、そういう問題など話しあいながら、実践の場で問題を解くことで生きる力を身につけることが大切だと思います。お金をかけるのではなくて、日々話しあいながら解決していくことが人権を考えることだと思います。
- （秋山委員）研修会へは例年2人ずつ行くことになっていますが、全国的な研修会の参加は2人行く必要が無いのではないかとのご質問ですね。
- （教育総務課指導班副主幹）昨年度佐賀の大会に参加しました。委員長が言われるように日々の生活の中で出来事やものの考え方の違いを共有することは必要だと思います。参加して感じましたが、全国的なことを現地で肌で感じることは、話し合うことだけでは味わえないことで、指導について等勉強になりました。参加するだけの価値はあると思いました。
- （秋山委員）人権について、生活の中で学んでいくことは大切だと思います。関西で生活していたことが10年くらいありますが、関西では、人権や同和に対する考え方を肌で感じるものがとても多くありました。関西での学校の授業ではじめて時間を取って考えたり文章にしたりしたことを経験しました。研修会に参加することはとても意味があることだと思います。研修会には1人で吸収しきれないこともあるし2人で聞く効果はあると思います。日々の生活の中では得られない人権の知識や指導法を得られるなら有効なことだと感じます。
- （委員長）差別があることは否定できませんが、本の中でしかないことだよという社会を作らなければならないと思います。人間が作り出した差別を受け継いできた悲しい歴史があるので、そういうことは歴史の中に封じ込めたいと思います。
- （教育長）教育の中では、差別があるなしに変わらず教育することが言われています。差別の実態はかなりなくなってきましたが、精神的な差別がまだあります。人権問題の必要性は認識していますが、ただ、予算的に厳しい町財政の中での議員からのご意見だと思います。
- （秋山委員）合理的な考え方だけの判断では難しいと思います。成果がどのように表れているのかを考えていかなければならないのではないのでしょうか。
- （委員長）ことあるごとに人権問題に触れ、その中で考える力をつけないといけないのではないのでしょうか。
- （秋山委員）生活全ての面において、広い意味で考えていただければと思います。
- （委員長）昔のことですが、職業差別をされた経験があります。工事の仕事をしていた時、バス停にいた子どもが親の言うことを聞かずうるさかったことに対して、その親が、静かにしなさい、そうしないとその人のようになってしまうよと言っていました。人権問題は人権の問題だけではありません。いろいろな親がいるため、学校で学んでいかなければならない面もあると思います。
- （教育長）同じような質問があり、親への教育について、聞かれました。家庭教育等の事業に取り組んでいますが、よい子どもにすることによって子どもをとおして親を教育することが大切だと思って努力をしていますと回答しました。
- （教育総務課指導班主幹）以前研修会に参加したとき、ある高校の授業の関係で聞いたことですが、解体をする職業の方が喫茶店から出た時に塩をまかれた体験をしたことがあったそうです。実際に参加してわかったことですが、その話をきっかけに先生方と知り合い、作ったビデオを購入して子

ども達に見せたことがありました。

- （飯塚委員）決算審査で、教職員の精神疾患について、勤務時間の軽減対策は、具体的に行っていますか。
- （教育総務課長）現在は精神疾患で休職している教員はいません。時間外勤務については、熱心であればそれだけ時間がとられる場合があります。職場におけるチームワークについて、力を合わせて仕事をしてほしいという話を教育長が4月にされましたが、その成果でしょうか、現在はおりません。

— 付議事項 —

議案なし

— 報告・協議事項 —

（1）第68回二宮町体育祭について

（生涯学習課長）第68回二宮町体育祭について、説明。

（2）放射線に関する対応について

（教育総務課長）放射線に関する対応について、説明。

（3）その他

（生涯学習課長）ふたみ記念館について、報告。

— 次回教育委員会予定 —

（教育総務課教育総務班副主幹）次回教育委員会議の日程及び出席を要する主な行事について説明。

— 閉会宣言 —

（委員長）平成23年度9月定例教育委員会議を終了いたします。

午後 12時00分終了